共にあゆんだ10年





挨

南郷地区コミュティ運営協議会会長

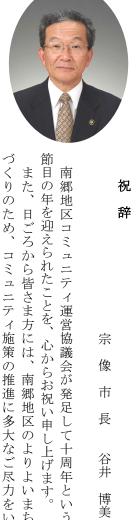
尚

祐

ました。今日がありますのは、 苦労と地域住民の皆様のご協力の賜と感謝申し上げます。 ニティ運営協議会が発足しまして、 南郷地区開発協議会を母体に平成12年に、 歴代会長はじめ諸先輩方のご 本年で十年の節目を迎え 区コミ

りの推進に努力してまいりました。南の風大學、南郷まつり、 目指して、コミュニティ活動を発信していきます。 まいりました。 につきましては、 市民の「参画」と「恊働」を合言葉に、まちづくり、地域づくり、 ンビシャス広場による子どもたちの居場所づくり、健康教室などによる大人の居場所づく コミュニティ運営協議会に統合されました。ここにコミュニティ活動が本格的に開始され、 地域の環境整備に大きな役割を果たしました開発協議会は平成15年に解散し、 大変うれしく思います。 地域の皆様が積極的に参加してくださり、 「もやい」 「南の郷」では、 コミュニティ活動が定着して 大道芸まつりなどの各行 人づくりを目標に、ア さらなる地域の輪 南郷地

郷地区の皆様方のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げまして挨拶といたします。 今後ともコミュニティ活動の一層の発展と充実を目指し努力する所存でございます。



辞

祝

宗

像

市

長

谷井

美

節目の年を迎えられたことを、心からお祝い申し上げます。 また、日ごろから皆さま方には、南郷地区のよりよいまち 南郷地区コミュニティ運営協議会が発足して十周年という

の主催、さらには自主防災組織の立ち上げに取り組まれるなど、 ただいておりますことに改めてお礼申し上げます。 南郷地区では、 「南郷まつり」や「大道芸まつり」の開催、

大変好評な「南の風大學」

モデル的なコミュニティ

であると実感しております。

とをご期待申し上げます。 実施に移していただきながら、さらなる住みよいまちづくりを目指して取り組まれますこ 今後とも、「まちづくり計画」に基づき、事業・活動の中で実現可能なものから随

こ活躍をご祈念申し上げお祝いのことばといたします。 南郷地区コミュニティ運営協議会の今後益々のご発展と、 皆さまのご健

南卿了江二元の10年2末来を語る一座談会一

自分たちの町は自分たちの手で みんなが参画・みんなが協

塩川

ター南郷会館を活動拠点にした「南郷地区コミュニティ運営協議会 と未来」をテーマに大いに語ってもらいました。 伝わる町の二つの表情をもつ南郷地区。宗像市コミュニティ・セン (南郷コミュニティ)」発足10周年を機会に、歴代の会長・事務 活気ある新しい町と、古いものを大切にする人たちの息づかい 南郷地区区長会会長の7人の方に、 「南郷コミュニティの10

さん、

代の天野

敏樹さん、

谷

までは会長を町議が務

58年度からは南郷

地

開発協議会が母体に

野坂、 22年に野坂村と宮田村に統合、 うものだったのでしょうか 在の南郷地区が出来上がりました らに明治44年に南郷村となり、 がありました。この7か村が明 大穂、大穂町、王丸の各村 区)のつながりはどうい 南郷には曲、朝町、



谷口 敏昭氏

て は 31 は昭 が合 から南郷地区区長会地区全体の組織とし لح 昭 神興 今でもそうです 和 和 56 29 年) 行かの て宗像町 が誕生し 南 部

りどころでしたね。 ていた関係で長い 郷支店) 南郷支所 べきものです。 たが、これが現在の南郷コミ かも農協でした。 年に南 かなくて、 当時は集まる場所は で、 (現 J A む 調整をしてきま 私は 郷地区 が設立 事 母 間、 務局 区 支所に勤 体とも言う 長会も何 され 地 なかた南 開 は農協 世 発協 区 話役

睦と融 並 めるとともに、 びに諸施設の改 和、 地 地 区長会、農協役員、 郷 区 開 域にすること」とあ 小 P T 発協規 農協支店長、 の生活環 健康で文化的 住民相 民生委員、 善充 部 約 境 0 の整備、 商工会、 実に 互. 目 な住 与 \mathcal{O} 親 努

> 成3年度 からは現 事 務 南 局

発議 く県や国にも陳情 の原点とあります。 う気運があって、 改修、 住む環 日本が 中村 さんの記 で設立、 改 境も開発したいと され、 築など環境整 渕線の拡 瀬 展する中で 録によると、 Ш 川の橋の架け替際情し、朝町川 0 た中西 それが結成 町だけでな 区 幅 |長会の 備 南 郷

全国的に珍しいことです。 長が入っていますが、これ 役割を果たしています。 得者協議会で構成していました。 コミュニティにもJA支店 真武清三さんと3代目 区 П たち も 平 区長 中村 芳博氏 昭 がら野坂 じ \mathcal{O} 工にこぎつけま て県に陳情を続 混雑は 発協は 川原 (県道町川原線) 部が未完成で 20年にわた らの尽力で着 いものでした。 原 宿 拡 町~ でし 伊豆善也 から宮田 地 たと 願の へ の 発足以 はすさま 残念な 本木~ 地 住 街 とり 大事 X 備 街 道

そうですが、 ましたね。 南郷会館が完成し ニティ・センター 年4月にはコミュ 号の施設だった 司 会 市 昭 和 计内第

ラインナップ 挨拶と祝辞

の前身、

母体である南郷

南郷コミュ

発協

一の活

動は大変重

座談会「南郷コミュニティの10年と未来を語る」

写真で見る10年 各部会・団体紹介 ~資料編~

p 1

p 6

p 18

р

2

南郷コミュニティのあゆみ

南郷地区コミュニティ運営協議会組織図 コミュニティに期待すること

p 23 p 24

p 20

p 22

いう経緯で出来たのでしょうか。 58

とし

て

ま

す。

まり、

それぞ

れ

題 性 0

に取り

組

んで

を生

か

し、

様

Þ

 \blacksquare

訳

で、

南

郷会館がその

受け

となりました。

もそんな費用は きましたが、 完成 多善事 には 円 発協に諮りましたが、 郷 なって、 本 地 に 館 地 施設 店 元でとのことでし 業 \mathcal{O} 区 規 ぼ 模 0 \mathcal{O} \mathcal{O} が る国 舎建 農協が引き受け を2、 持 ほ 0 ホ た上 多目 完成 環 場 現] 水です。 整備 在 ないので、 設 年度に5 ル 0 新農業 3 が 0 後 など総額5 が 的 J A む 回見に を中心 1総合施 りまし 建設され \mathcal{O} 施設 粕屋町 とて 不構造 0 な Ĺ 検 運 行 た 0

も市

組

かったのです

(カッコ内は在任期間 敬称略)

出 席 者 南郷地区コミュニティ運営協議会

歴代会長

永野智治 (平成12~13年度) 中村芳博 (平成14~17年度) (平成18~20年度) 三井 功 岡田祐一 (平成21年度~現在) 南郷地区区長会会長

永野博昭

(平成3年度、6年度)

事務局長

主義に

走った反省か

から、

民

主 玉

地

域の交流が進

翼賛会の

中

で我も我

もと軍

た公民

館

活

動

が新

生日

本

0

再

ます。

主義を根付かせる目的で始ま

0

谷口敏昭

(館 長 平成7~11年度) (事務局長 平成12~15年度) 塩川雄二 (平成16~21年度) 司 会

大堂眞圓 (記念誌編集委員)

平成21年10月28日座談会開催

ては きし あ 南 いった曲 婂 協 Ļ 郷 人の が に 市 持 お そこ 家 0) \mathcal{O} 0 土 こうというものです。 なの テ 地 批 1 域 域 $\hat{\mathcal{O}}$ \mathcal{O} 課

の 土

で南郷 いた赤 てもない施設となりました。 館が出来た訳です。 をとのことで、 地を市に 億 2 0 地と 田 がすることになって、 は 間 市 提 倉 \mathcal{O} T時 の に陳情 供し 庫が 0 0 農協 万円 管理]で南郷 は大きな 運 願 営 会

算 1

号のコミュニティ・センターになっ ニティという言葉が出てきました たのですね。 んなことから、 司 会 多目的ホールの予定がひ ここで初めてコミュ くしくも市内第

ろからな ティ・ コミュニティという言葉は たところに意味が 南 郷会館 則 て グしました。 セン 多目 地 V) 民 つて、 ま 7 域 て L 生活審議 で 開 ター て小学校 す は 社 地 的 発 総合 が、 なく、 て、 域 南郷会館とな 住 t 受会が初り うまく 民 あ 宗 施 昭 いります。 コミュ 定 が 0 像 れ 設 和 市では も単 通 54 建 \otimes 7 年 T け

> 民館活 活動 動 からコミュニ

永野 博昭氏

教育法 が 文部次官 公民館活 前 法律 口づけら に忘れ に始 土、 が制 れてなら ま 通 れ 定され 社会教· です。 た。 り、 牒 公民 戦 24 コミュ て、 年に 時 育 昭 中 0 館 和 \mathcal{O} 二 の中に 公民 21 年 は 設 は テ 社会 自 イ 政 位 館 要 \mathcal{O} 治 \mathcal{O}

建に非 会にどの 常に大きな役割 民館 ようにつな 要がありま ニティに 活動 我 が が 開 発協議 を果た り、 は お そ

 \mathcal{O} 活 沠 公民館活動 地 区 0) がにも各 活 動、 市

> 会館 会館 て非常に まれてい 祉 活 館 会とか さん をする各 動を進め が ができたことは地域にとっ 発信 から 活 、ます。 が平成 意義あることでした 拠 始 点と る 種 ま 年に完成 لح いってい れる公 中 寸 あ その で、 なっ りま 元年 体、 公民館 て様 意 前 ま ĺ 民 す 例 た南 後に え が、 館 で ば K 活 福 会 郷 永

と公民は までは 協 味教養などソフト 12 館 が の活動が ニティ活 コミュニ を の環境 変わり では 公民館 明すると、 福 年以降は 訪 全国から れて 館の違いですが、 公 平 生きが 成 12 民館 ティ 整 動 ま 関係者 い 緒になったも す。 備 先進地視察に南郷 は コミュ ますが、 公民館 年に現在の南 の組織ができる 理 などハード部 活動をしてきて コミュ 1です。 *(* \ 解 ï . 部 ニティ活 づくり、 労と開 その大半 7 活 コミュ ニティ 南郷会 ŧ 動 らえ \mathcal{O} 0 保 لح 動 郷

で運動 のうち いちゃ 単 位でないと活動できなくな なくなった。 に農業をして 岡 田 へん、 親父だけに わ 会をしてい り 野 頃 坂 でも に コミュニテ は 11 になっ たの 息子 まし 運 公民 動 て、 が、 まで た。 館 会 ŧ 主 イ 昭 そ じ で 催

> 宮 躍

正

利先生、

2 代 目

ティができて地

域

 \mathcal{O}

交流

的に進んだ。

初代

長

 \mathcal{O} が ユ 役

さ高飛

を果たしていま

す。 に

コミ

= 割

域

野

にとって

非

常 ーミュ

重

要

な

は

南郷のまちづくりを語り合う出席者の皆さん

な が

活

動

を

通じて南

郷

は

結

束

よくやら

れ 局

ました。 長

駆

事

務

 \mathcal{O}

塩

丌 \mathcal{O} 館

さ 谷

W \Box

6

それが定着しつつある。 と激論したことがあるが も手本はここ南郷ですよ。 整備することについて市職員 ,学校単位にコミュニティを なった。 を見 時 は と、 私は 議会にいた時 ほ 郷 か を のモ 見 れ、 それ "、 今 ・デル

慢していたのは南郷 カン 谷 口 ん山でしたが、 動広場、 南郷会館 関連 施設 隣には小学校 私たちが自 が整 会館には って

組織づくりはどうだったのでしょ 代会長で設立準備委員長でもあっ ニティ活動が本格化しました。 ニティが発足して、 さん、設立の経緯、 年7月、南郷コミュ いよいよコミュ 初



永野 智治氏

築の提案がありました。 丘市 から南郷、 永野 の3地区にコミュニティ 車 (智) 社会の進展による広 核家族化、 日 亚. Iの里、 成 10 少子高齢 年 自 10 由 月、 域 構 ケ

ことを打ち出していました。

1

しま

開

発協

0)

Ì

F

道3号 開通し、 昔からの結びつきが段 になりつつありました。 できて新規転入者が多くなり、 純農村だった南郷にも団地が 国道沿い に 加 え、 に商業施設 都市化が一 (宗: 昭 像バイ 年に -パス) が並 層進んだ。 人々希薄 は び、 が

は、 デルに選んだようです。 えつつあ あって、コミュニティが芽生 丘に「みらい21」という会が 協がありましたが、日の里に の沿線であること。 地区町内会協議会」、自由ケ 3地区に共通するのは国 南 郷には南郷会館、 b, 市は3地区をモ もう一つ 開発 道

み、 都市の を制 ミュニティ基本構想」を策定 たね。54年に学者や専門家の 後半からベッドタウン化が進 トナー ニティ振興対策総合推進規程」 提言を受け、56年に「市コミュ の準備を着々と進めていまし 宗像は福岡、 その ニティセンターをつくる 市 定。平成9年には 市はコミュニティづくり シップを大切にし、 民と地域、 中間に位置し、 の創 づくりを実践して 加による地域づく 造に向けて協働 位置し、30年代北九州両政令 行政がパー に一市コ 新

> 6 自立、 という発想です。 を広域的にとらえて、 \mathcal{O} 2 活 協働」でやっ 動 は 区単位 難しい。 では 7 活 「自主 行こう これ 動範

井 か

存じでしたので大変助けても 論も当初はありましたね。 くる必要があるのかという議 があるのに、 らいました。 間務めてあり過去の事情もご さんが南郷会館の館長を6年 で準備委員長でしたが、 私が区長会会長だった関係 新たな組織をつ 南郷には開発協 谷 \Box

ど の 団 ど地域性を考え、モデル地区南郷などの団地+農村地域な として白羽の矢が立ったのだ せてゆくためには自由 くりでした。 がコミュニティによるまちづ 思います。 中 村 地のみの 瀧口凡夫市長の方針 市全体に波及さ 地域、 吉武、 ケ丘な

南郷コミュニティが発足

年育成、 役員会、 ▽会議は総会、 地域づく ました。▽公民館活動、 て規約、 準備委員会などを計22 係も交え、 組織図等を話 ij 各部会とする▽総 の 5 部 平成 康福祉、 市のコミュニティ 運営委員会、 12 命会を設 年 6 環境整備 し合 回開 月まで 青少 ける 11 V

> 2 日 の 数 も一生懸命でしたね。 運営がスタートしまし 員が南郷会 長になって した。この時 \mathcal{O} 骨格を決 割で計70 員は 設立 13 館に1人駐在して いましたが、 総 人とする一 区 |を均 は原田慎太郎市 会にこぎつけま 平成 等 12 割 た。 年7月 市職 など 世 市 帯

務局長でしたね。 長から引き続き、 司 숲 口さんは南郷会館 コミュニティ事 館

があってのことです。 ようになって。 つでしたが、 ました。 名実ともに 谷 コ 初、 本格化したと思 3 段々軌 ユ 皆さん 反応は今ひと ティ 道 に乗る の協 活 力

並立したままでいいのからうのが大変でした。も その年8月に 長の時に一本化した方が ると頭二つになる。 いましたが、 ティと開 うことでした。 \mathcal{O} を引き継ぎましたが、 中村 コミュニティを理解 発 私は平成14 かと 協の会長を兼ねて 代会長に 組織統 会長を別 谷口 私はコミュニ 自 合 相 事 年に会長 もう一 横文字 務局長、 がに立て 分が会 かとい をお 発協 しても 談 1

> 間 発協は15年3月、 とで大方の了解を頂い 地 境 整備 の幕を閉じました。 域づくり 分 は 部会に、 南 郷 部会に移 コミ ソフト ユ 解散 ティ 管するこ て、 部 分は 37 0 年 開 環

まちづくり交付金始まる

いるようですね。 ミュニティの制度が変わってきて 司 숲 広報紙などを見ると、 コ



三井 功氏

市市 民のパ たが、 Ξ の非常勤 イプ役を担ってきま 各コミュニティ 大きな変化は 特別 行政区長委嘱 区 \mathcal{O} 職として市 区 長 はは従 平成 に 制 来、 業 度 17

が廃止、各年度にこの気 助 て が する条例 出 L コミュニティ 務が委託されたことです。 「宗像市市 金を交付 区長報酬を含め一 していましたが、18年度に 市が直接各団体に補助 「まちづくり交付金」とし 市 民参画、 各 民 活 動の 参画 コ コミュニティ ーミュ 括して補 条例) 」 推 協働及び ニテ 進 に関 金 イ を

ことですが、 体 ことになります。 増えました。それだけコミュ なった訳です。 域でという地域 協働によるまちづくりが に ニティの役割と責任 んだ一方、地 いなりました。 め 自 額を決めて 己 責 任、 自 仕事量 分権 大変喜ばしい 域のことは地 配 市 己 民と行 分すること 決定で各 が随分と が増した が明確に 一層 政 0 団

ては、 も廃 は 収統合されました。 協議会が廃止され、 も会育成連合会、青少年育成 合して生まれたのが、 市のヘルス推進員委嘱制度 組 それに伴って、 2館委託 いづくり推 止になり、 地区の関連の各部会に吸 織の公民館 健 その受け 各 康教室などです。 1種の 事業の補助金も 20 年度には 度が大きく変わ 主催 進 皿として「生 南郷地区とし 連合会、子ど 18 委員会」を 19年度に 連動して 年度 事業を統 南 市の へから の 風 廃

身近 な運動をダイナミッ

運営する側はご苦労も多いと思い ニティの事業がいっぱいあります。 地域に喜ばれているコミュ

> ますが、 ·の課題はいかがですか。 新しいコミュニティづく

思う。 る取り 方、 せん。 を10個ずつ配置しました。 転 強く残っており、 効果的です。 知ってもらうためには、 どい悪臭です。 川に入った人はまだ少ないと 毎年実施しているが、 川のクリーン作戦を宮田でも 限界はあるが、 そこにちょっとした壁がある。 を入れて各居住区にプランター の解決に精力的に取り組む プール跡地整備、 で要望していた問題 の人に目につく活動が非常に ンと訴えていくのも方法です。 を広報紙でダイナミックにドー に がら活動がまだ知られ 開発協議会」のイメージが 中 村 いきなり飛んでいるので、 生活環境整備部 かのこの里建て替え等々) 花いっぱい運動 自転車は捨てられ、 区長からコミュニティ 組みを期待したい。 コミュニティ活動を 私が会長の時、 そういう部分 地域に浸透す 域では残念 南郷交番移 開発協議会 に取り 会の (南郷小 実際に てい 名前 地域 S 釣 組

のです にすることが の支流がある。 取り |川クリーン作戦 組みとして始 実は南 川 支流をきれ をきれ まっ には8本 は市全体 たも

> 域に広 することに きます。 0人ぐら 郷な自 分たち からスタート の 一がっ $\tilde{\mathcal{O}}$ いの参加があると聞 て、 に取り組んだ。 地 なるという考えで 域 今では を流 L た運 れ 動が全 る身近 3 5 0 南



祐一氏

ニティ づくり す。 加で15 についても、 コミュニティ活動のかかわり ります。 をしっかりしていく必要があ 象も出ていますの ません。自治会に入らない現 証をして見直さなけれ 進んでないものに色分けの検 きているもの、 で今年で5年になります。 と考えています。 岡 田 計 啓発、 1 5 0 0 O 画 平 成 0 の作成に取 1世 17 人の力になりま 転入時の案内 進行中のも 年 で、コミュ 帯1人の参 世帯あるが 度 Ņ か 、きたい なばなり り組 らま ち \mathcal{O} で

です。

くりに取り

組

んで

いるところ

新しいシステムづくりを

されまし 塩 沠 たが、 先ほど三井さんが話 コミュ ニニティ

> すが、 ても運 て、 た。 くなって 替わって事情を知る人が少な 側の人材不足です。 ミュニティ運営のやり方自体 りの基本だとしています。 域分権こそ21世紀の 基本構想・基本計画」を出 13人の区長と公民館長が なくなった。 を変えていかないと乗り切れ は平成19年に新「コミュニティ 金はどんどん減ってい えられた。一方で、 交付金制度で財源と 部が入ってきた。 10 度 地方分権を の変化 コミュニティに -の 歴 堂が お 年、その9割が入れ 史で後半の ŋ 出 が一気に起 もう一つは運営 来るシステムづ 一歩進 役員が替わっ まち 南郷には まちづく 市 権 行 4 しめた地 . る。 うづくり の補 限 きま 年 いま ŧ 間 市 コ 助

て希望と夢をお願いします。 司 숲 最後に、 未来に向 か

永野

智

今のコミュニティ

や買い ますます高いは便利な所な 貨 不便 を充実させていくことです。 の形で 中村 便利な所を走っているが、 物お足として、 地 福 域 現 齢化 在 祉 \mathcal{O} タクシー 方 のふれあいバス 々の が進むので、 病院行 地域通 的 なも

> 1 て 市 0 タクシー いと思います。 ではないか。 いるが、 ができればと考えます。 は多額の のような案は実現 小 回りのきく福 営補助金を出 ふれあい 研究した方が いバスに 可 祉 L

げたいと思っています。 なが参画していけるように願 化 れ のが ています。 谷口 の傾向が見えるので、 ばなりません。これ 運営を根本的に改革しなけ 出ましたが、コミュニティ 三井 会館の利用者に固 塩 丌 事 務 局 長 を仕 から話 みん 定 上

信 高 南郷会館をしていきたい。 į 岡田 齢者には安心・安全を」 また受信できる拠点に 子どもには を、 発



塩川 雄二氏

 \mathcal{O} 居 動 11 と思います。 場所を別々につくって 塩 に大人の Ш これをも 私 居場 は コミュニティ 所と子ども と推 進 いる した \mathcal{O}

うございました 司 会 本日は皆さん、 ありがと

加した。

郷土の味は

会館で開かれ、近くの 日、宗像市野坂の南郷

小学校四年から六年生

館が昨年三月から行っ

地域公民館・南郷会

六回目。これまで「イ てきたもので、今回で

などをしたが、今回の



建設中の南郷会館(昭和61年)

南郷会館の落成式 (昭和62年)



高齢者学級で会食を楽しむ(平成7年)

バイパスが開通

12 月 20 日、

南郷地区を東

昭和45年、

国道3号線宗像

た南郷地区が次第に複合化

した町へ変わりました。

が立ち並び始め、 西に横断。

純農村だっ

沿線に商業施設

野鳥を観察し 野草料理楽しむ

用にも使える野草を学ん 須藤さんからはササなど食 ッチング。「ほら、あれが 生を募集する。

の、郷土の自然や文化かして地域の少年ら

"実年パワー"を生

に対する理解を深める 「少年自然教室」が四

> ど忍び足で歩きバードウオ 察」。地元の元中学校長水テーマは「野草・野鳥の観 上正道さん(*三)と須藤ナカ 児童は会館周辺の山林な る現六年生七人には記念品 の"卒業"を兼ねたもので、この日は平成元年度教室 サのお茶に舌つづみを打っ も贈られた。平成一年度教 特に四月から中学に進学す 理してくれた野草料理やサ からは、お母さんたちが調 だ。採取して会館に帰って



街バードウォッチングを楽しむ子ど 取り上げられた少年自然教室 ①平成2年3月の新聞に

昭和41年、 議会が発足 南郷地区開発協

まちづくりの取り組みを始 河川など生活環境の整備 協青年部・婦人部、 よりスタート。 年部などで構成し、 南郷地区区長会の発議 区長会、 商工会 道路、

か村が合併) が合併-22年に曲、光岡、朝町村が合併) と宮田村 大穂、 大穂町、 王丸の4か 朝町の3 しま (明治

昭 和 29 年、 2 町 4 村が合併

新宗像市となりました。 年4月には玄海町と合併 和56年に市制施行、一一部(村山田)が合 東村、 東郷 町、 吉武村、 赤間 が合併。 神興村 平 成 15 昭 南 鄉村、 \mathcal{O}

和

河

めました。

6

し南郷村が誕生 明治44年、

2つの村が合併

野坂村 (明治22年に野



第15回を迎えた南郷まつりの子ども神輿(平成8年8月17日)



(平成11年7月5日)許斐山山頂に完成した記帳所



(平成12年1月1日)許斐山山頂で初日のつどい



(平成9年11月3日) 優勝した王丸チーム 恋恋



教室(平成12年1月22日)恋の浦でふれあい塾のスケート

昭和62年、南郷会館が完成

4月、宗像市コミュニティ・センター南郷会館が完成し、各区長、公民館長、各種団体代表らで構成する会館運営委員会で、初代館長に高宮正利さん(原町)が就任。宮正利さん(原町)が就任。宮正利さん(原町)が就任。信だより」を発行。生花、館だより」を発行。生花、館だより」を発行。生花、は交ダンスなどの自主教室に加え、6月から会館講座に加え、6月から会館講座に加え、6月から会館講座に加え、6月から会館講座に加え、6月から会館講座の高齢者学級、料理教室、

横綱栃錦)が講演大相撲の春日野理事長(元

した。の相撲人生」の話を聞きまい学校体育館で、「わたしい学校体育館で、「わたしい」である。

南郷会館が市長表彰

長表彰を受けました。 地域の健康増進、生活文化地域の健康増進、生活文化地域の健康増進、生活文化・ 田田 の 原興に貢献したとして市の 原興に貢献した。 東京 3年4月10日、宗像

づくりの記帳所完成平成1年、許斐山山頂に手

の記帳所が設置されました。高校山岳部の協力で、待望会員・ボランティア・宗像

旬 単身高齢者を招いて 福祉会の楽食会 (9月23日)

楽食会料理





(6月9日)

福祉会研修で宮地嶽神社に





長の永野智治さん(宮田)大郎市長らを迎え開催。初太郎市長らを迎え開催。初太郎市長らを迎え開催。初は国コミュニティ運営協議地区コミュニティ運営協議

ちづくり、

地域づくり、

7月2日、

住民主体

南郷コミュニティを設立

くりを進めました。

回開き、

組織、

規約案づ 委員会を

南郷地区準備

を選びました。地域長の永野智治さん

ニティ活動の推

進

域

スコミュ

り組み目標を掲げ、

成、健康福の、公民館 となどの取

祉 活

環境整備、

へづくり

活 域

を始

^{東境整備、地域} 青少年育成、

肩をもみもみ高齢者学級(11月18日)

づくりが始まり、代に対応したコミ

南 ユ

郷、 地

> 日 イ

テ

 \mathcal{O}

自由ケ丘

翌 の 11 3

年3月

から3地区代表者会議を9モデルに選定。翌11年3月

ふれあい塾で子供たちと一緒に 消火訓練(12月10日)

福祉会が県表彰

県社会福祉協議会総会で会動が評価され、10月4日、利会長)は、地域の福祉活ーの福祉活ーの場合では、地域の福祉活ーの場合では、10円の場合には、10円の場合に、10円の場合には、10円の場合では、10円の場合には 10円の場合には、10円の 長表彰を受けました。

が提案される 新しいコミュニティづくり 平成10年10

月、



ふれあい塾のソーメン流しに大はしゃぎ(7月14日)



魁皇関が駆けつけてふれあい塾の もちつき大会を応援(11月3日)

つき大会

大関の魁皇関を迎えてもち



ンビシャスになるための12動に応えて、「子どもがアスな子どもたち」の県民軍「育てよう! アンビシャ

は家12ア運ャ

青少年アンビシャス運

動

が

庭で運動を推進。8月にの提案」をもとに地域、1

の提案」をもとに地域ンビシャスになるため

南郷アンビシャス広場がオ

プンしました。

「輝け!21世紀」 どんど焼きを前に(1月20日)

画でしたが、是院近くにオープ で 最終的 日ケ丘地区 プン。 的区の 61 30 61 30

画になりました。

11月3日、主催事業の「ふれあい塾」の小学生たちが育てたもちつきし、直方を使ってもちつきし、直方にもかかわらず500人がにもかかわらず500人が 平成14年2月、 **南郷地区にシルバ-**区区は病 が天方kgたの

自動血圧計を設置

者の健康管理の目安となりに置かれました。会館利用5月9日、南郷会館ロビー り用し



歌って踊って 第20回を迎えた南郷まつり(8月17日)



南郷会館改築を記念して文化祭と 立川生志(笑志) さんの落語会(3月1日)



大道芸まつりでバナナの叩き売り (9月23日)



生活環境整備部会が花いっぱい運動のプランターを配布 (12月5日)



南郷小学校3年生と福祉会楽食会の 七夕交流会 (7月1日)

使設る用置ボ 用で

南郷会館がリニューアル 室、ボランティア活動をす 室、ボランティア活動をす をする情報 きるように改築

南郷が市の「高鮨を身を守る講習会」が 地区に指定され、 ない おい と楽 は こんを対象に「 犯 皆さんを対象に「 犯 おい かん あい イロット 事業」の 南郷が市の「高齢者を守**イロット地区に** 云」が行われ に「犯罪から が行われ 18 が行われ

南郷まつり」と地域にすって始められ、「夏と言えばて始められ、「夏と言えばの年の健全育成を願っ 0 か南て人り郷始 催さ いれました。 定 着 加しにぎやかに問る月17日、90」と地域にする 771日、90 2地域にすっ 0

物料室 れ者 入 開催しました。
開催しました。

「新規事業の開拓」に「新規事業の開拓」に「新規事業の開拓」に で 親象の高力 に力 体室

小て教ふ齢を

会館主催講座が充実





豆腐づくりに挑戦(11月30日)子どもたちとのふれあい塾で



統合を記念してしだれ桜の記念植樹南郷コミュニティと南郷開発協議会の



お母さんと一緒に ふれあい塾の芋掘り(10月5日)



グラウンドゴルフ(12月6日)コミュニティ各団体対抗

コミュニティで行政サービス

館に常駐 れるようになりました。 【に常駐(16年3月まで)10月から市職員が南郷会 印鑑証明や住民票が取

南郷まちづくり計画をまと

月から6回のワークショッ委員会の5委員を選び、11つけ将来像を探る計画策定地域の魅力や問題点を見 プを開催。3月27日、計月から6回のワークショ をまとめました。 画

南郷地区開発協議会が解散

を記念して10月27日、植樹の大ってきた会は、平成15年に一本化されました。統合に一本化されました。統合を記念して10月27日、植樹を記念して10月27日、植樹の土が、中域にある。

南郷地区の特産品を

開発。9月23日の大道芸ま(現在、南郷小麦粉)」を無漂白の「南郷うどん粉 その後も「南郷きな粉」 つりで試食会をしました。 元でとれた小麦を利用し、 南郷米」が生まれました。 地域づくり部会では、



南郷会館2階ホールを 4月からプレイルームとして開放



福祉会のグリーンヒル若宮にバスハイク そこでカラオケを一発! (5月26日)



真剣に防災図上訓練に取り組む(7月24日)



青空に燃え上がる どんど焼き (1月15日)

シ居

場

場所づくりとしてアン四会合を開催。子ど1



釣川支流のクリーン作戦で 集まったゴミが軽トラック20台分(10月31日)

郷地区内の回覧募金で集まっ11月30日、市を通じて南新潟県中越沖地震で義援金 た約50万円を贈りました。

では、宗像市か では、宗像市か れいて防火教室 月には、地域時 月には、地域時 11月の 南郷 地域防犯セミナー (水教室を、翌年1月の幸齢者学級月に防災図上訓練月に防災図上訓練

でまち

防犯防災の取り組み始まる り除きました。 大量の一川の地区の河川の 宝ゴミを取 児保注ぐ南

行 郷

8月の祭りに花を添えましが紙などで作った灯篭が、 南郷小学校の子どもたち典」が始まる 川をきれいに、 10 月 31 日、 シャ シャスボランティアンヤス広場を設け、 活動を始めました。 祭りに花を添えまし の大型ゴミを取別の清掃作業を割別に注ぐ南 け、 ン と も の 第 さ さ 祭

協議会が発足 7月29日、 県のモデル地 地 子どもの法会ので 絡

協区

1 h

口



アンビシャス広場でパソコンを体験(8月27日)



わいわい塾でしめ縄づくりを楽しむ(12月)



①上地域内を回ってまちづくりを考える「南郷みなおし隊」 (12月3日、光岡の大樟の前で)

し19る面地

定年度に

までに整備を終えま



(12月13日、正助ふるさと村で)

くり交付金として

X

長

ま

行い、南郷地区でが始まりました。一括しては

月南ミの制に郷まの助

に業務が委託され、制度が廃止、各コミュ

各コミュ 政

テ

イ嘱

区

長

づくり交付金配分検区長会を編入、10月

討

受会を編入、10元 運営協議会に表

会を設置しました。

「南の郷 特集号」が最優だより」広報コンクールで、宗像市の「コミュニティー

ト始まる る道標の立て替えを決め、面、古くなった各地区にあ地区内を視察しました。当「南郷みなおし隊」が発足、「南郷みなおし隊」が発足、 分たちのまちは 自 分た

委員会を設けました。

す

る

評

いの交付金を検証する協働推進連絡会と、,に協働して取り組む,また、市と各地区

む区

またが まめ課

価づの題

13

秀賞を受賞しました。



南郷まつりでガラスのコップを使った「あかりの祭典. (8月19日)



親子教室で絵本の読み聞かせ (10月4日)



食進会が学童保育の子どもたちと 料理作り(2月24日)



頭をひねって盤上をにらむ 囲碁大会(12月10日)



第1回食の祭典(11月4日)



南郷原町相撲甚句できる

武蔵大喜(おおむさしたいき)にしている武蔵川部屋の巨相撲九州場所で原町を宿舎南郷原町甚句が作られ、大南郷原町甚句が明られ、大

さんにより披露されました。

コミュニティ講座が充実

これまでの教養

講

暮らしを再現(11月4日)文化祭で昔の南郷村の

のコーナーなどもあっを再現。我が家の逸品祭で生活用品、農機関祭で生活用品、農機関 「**食の祭典」** 品暮 具 郷 て料し、文化

0

新たに里山歩きから、ワイきがい作り講座」に改称。に、趣味・技術講座を「生にコミュニティ主催講座」 を始めました。 ルドクッキング、 昔なつかし Ū 南郷村」 食育講 ح

各団体の統廃合進む

平成19年度



許斐山愛好会が山頂に立てた標柱(4月5日)



健康教室でにぎにぎ体操(1月16日)



親子教室と幸齢者学級合同のクリスマス会(12月19日)



「このみ会」解散、最後の楽食会 18年間ご苦労様でした(10月15日)



子どもたちの活動を見守る青パトの出発式(6月29日)

を若った。

め返玄水

、に自主防災組織とし、 の防災訓練を行う一方、地 の防災訓練を行う一方、地 ・ - ダーとなる防災士3 きた組織の規約を作平成17年度から検 成として (表)して

とた。となった。 炊曜飯日 もの居場 (居場所づく) (居場所づく) (日の午前中に新 · 親 子 を開 \vdash 催、

南郷地区自主防災組織が発足

を開催。 また、 りに 休日

南郷会館2階ホー 週水曜日 を 「ウエ ルを開放 ル

に設定し、

卓

球

Þ

軽

水スの

放。

第 3 日 3 水

区に計り人になりました。

「竹輪、おいしくできるかな~」(7月28日)

南の風大學第1期生の入学式(5月29日)

親子教室でサンタさんから プレゼント (12月6日)



『ちょっと一服』(9月23日)1回かかしコンクールで最優秀賞のまちづくりプロジェクトが始めた第



華堂弁当:

華堂弁当作りにと活躍しまでカレー作り、10月には松(楽しく食べて語ろう会)

高齢者を対象にした楽

代食会

4月に発足。7

月

 \mathcal{O}

単

身

会」が活動始める 料理ボランティア

「つく



南の風大學が開

ました。

統

合

づくりの場として桑野5月に開講。大人の居

俊 場





中学生になったら金メダルをめざしてほしいと願いを込めて(3月)

ました。

ナ世

ナ世代の第1期生が誕生し世代を超えた84人のプラチー郎副市長を学長に迎え、

対生が誕生し 人のプラチ

アンビシャス推進委員が『子ほめ活動』で6年生に銀メダルを贈る

原町会場のみで開催九州大道芸まつりイン宗像 原のれ 原町唐津街道一帯は、多くの開催となり、9月23日、れていたまつりは原町のみ 人でにぎわいました。 原町と赤間などで開 多く 催

みさ

事業を表れる 業として、 を始めまし ティ 正に伴 業をアン 市の 室、 Hい、4月から7の公民館委託事業 V 主 塾など子ども支援健康教室を充実。 催 健康教室を充実。南の風大學、親 た。 ビシャスに 事 業 生涯学習· \mathcal{O} 自主 事業の コミ

親 事 営

運

公民館委託事業の統廃合進む

16





南郷地区コミュニティ運営協議会のシンボルマーク誕生 最優秀賞の三好由佳さん(1月16日、10周年記念式典で)



南郷地区コミュニティ発足10周年記念式典 (1月16日)



6時間コースを歩く(11月9日) 大人の遠足で若杉山(681M)



イキな手つきですね (7月11日、男性料理教室で)



かぶとがうまくできました! (5月13日、親子教室で)



許斐流太鼓を披露する南郷っ子 (8月22日、南郷まつりで)

早単

平い人命救助 学な操作で、

助ができま、

助

月に設置されました。

い食ル飯を器べ 育農園 コは使は 用 、ストで堆機 しました。 か炊き出し か炊き出し が吹き出し 堆 機 竹 L 肥やまのにめ 利 器と に段た、 使う 用 ししボ

| 残箸容イ

てて

減量への取り組み む

周が学クか式年 校のら典を 公 第 12 年 記ばの最 が行われ の三好由 が行われ 念誌を発行し 年 1 Ø た佳にシま月発 さはンし16足ん、ボた日か また、 ボル。 λ 日か しました。 10品 中央 10品 10品 10品

ニティの 足 10

全区に自主防災組織誕生 に全13区に発足しまし 日主防災組織は、9年から取り組みが始 区長会を中心に、 9 始 ま平 月 っ成 ま でた 19

A E A E D は、 対 よた動り簡器 、 音 自 声 動 説明に対外式な

が会館ロビーに登場 沿 除

平成21年度 各部会 • 団体紹介

地域の「和」と「文化」を高め、 コミュニティのさらなる活性化



公民館活動部会 部会長 花田 正興

近年、少子化、高齢化、都 市化により地縁的つながりの 希薄化が叫ばれている中で、 公民館活動部会は各種スポー

ツ大会、文化事業の開催、社会教育及び南郷まつり、大道芸まつりの支援を通じ、文化的で安全・安心な地域づくりを南郷地区コミュニティ運営協議会の推進の柱として取り組んでいます。

〔主な活動事業〕

- 1. 地区グラウンドゴルフ大会(5月)
- 2. 地区ソフトボール大会(9月)
- 3. 地区囲碁大会(12月)

地域づくりは『村おこしから』



地域づくり部会 部会長 中村 敦

地産地消・村おこし講演会、 九州大道芸まつりが、地域づく り部会10年間の歩みです。

製粉会社の指導で開発した

「南郷うどん粉 (現在は南郷小麦粉)」、それと 「かかしコンクール」は『村おこし講演会』がきっ かけでで生まれました。

南郷地区コミュニティ運営協議会の事業で、唯一、県内外から集客できる「九州大道芸まつりin 宗像」は13回を数えました。この事業は、県内外に南郷の地名を広めるという大きな役目を果たしたと自負しています。

地域づくり部会は、地区商工会、JA宗像の関係者、地区まちづくり委員会、許斐山愛好会、かのこの里、許斐流太鼓保存会、地区の有識者で構成されています。地域活性化の基盤づくりが地域づくり部会の任務だと考えています。今後も、さらなる「より広く、より深く」を目指し、愛される部会活動を展開していきます。

地域に根ざした、いきいきとした 福祉活動



健康福祉部会 部会長 松本 信義

南郷地区における健康福祉部会は、平成元年に発足した福祉会を中心として活動を進めてまいりました。

組織構成を同じくする団体の、独自活動と共 通する活動の調整を図り、健康福祉に関する幅 広い活動を推進するため、平成16年度より組織 統合をしています。

平成元年より平成7年までの行事は、主に一 人暮らしの高齢者を対象とした楽食会(楽しく 食べて語ろう会)やバスハイク、園児、小学生 との世代間交流が中心でした。

住民が主体の住民による福祉活動を推進する ため、各地区に福祉協力員の配置を行い、民生 児童委員との連携をとっています。

年を重ねる毎に福祉事業も活発になり、平成 13年度には地域間交流はもとより、生産の喜び と生きがいづくりの場として、南郷地区・自由ヶ 丘地区の共同によるシルバー農園がスタートし ました。

続いて平成14年度より高齢者を対象に、閉じこもり防止・介護予防を目的に「いきいきふれあいサロン」を各地区で実施し、生きがいを育み地域で安心して暮らせるように、見守りも兼ねてネットワーク活動を推進しています。

また、地域福祉の推進役として、組織の強化 及び役員などの役割分担と責任意識を高めるため、視察研修会や福祉講演会などを開いています。親子の食育研修会、健康教室、地域レクリェーションなどの生きがいと健康づくりの支援にも取り組み、年間行事の各々に多くの人々が参加できるように工夫と見直しを図っています。

さらに、南郷地区コミュニティ運営協議会の「生きがいづくり推進委員会」との連携を図りながら、地域ボランティアの養成、災害時要援護者及び子育てなどの支援事業にも視点を移して、いきいきとした福祉活動を展開していきます

4つの事業を力強く推進



企画調整部 部長 三井 功

企画調整部は、以下の4つの 委員会から成り立っています。

◎南郷アンビシャス広場推進委員会

青少年アンビシャス運動が、平成13年度から県民 運動として開始され、連動して南郷会館でも子ど もの居場所づくりとしてアンビシャス広場を始め ました。また、学校・PTA・地域が連携した活 動も始め、19年度からは広場と地域連携事業を統 合し、現在に至っています。

主な活動

- ・毎週火曜・金曜日のニュースポーツや里芋、じゃ が芋の栽培などの自由活動
- ・毎月第3土曜日の野外炊飯・科学実験などの体験塾
- ・夏休みの水鉄砲・竹の器などの物づくり活動

◎南郷まちづくりプロジェクト委員会 平成17年度の総会で発足が承認され、南郷まち づくり計画を推進するため、「南郷みなおし隊」 と称して地区内を隅々まで視察しました。21年

度は自主防防災訓練計画を立案しました。

主な活動

- ・食育農園・花いっぱい運動・道標修復・自主防 災防犯組織の検討・送迎ボランティアの検討
- かかしコンクールの実施

◎南郷地区生きがいづくり推進委員会

平成19年度にヘルス推進員の市の委嘱制度が 廃止されたのに伴い、ヘルス推進員の機能を取り 込んだ委員会を設置しました。南郷地区保健福祉 計画推進の中心を担う組織です。

主な活動

・毎月第3水曜日を「ウエルの日」として健康教 室、健康相談を実施し、2階ホールを開放

◎南郷地区自主防災・防犯推進委員会

平成19年9月1日に発足。第1回の自主防災訓練を、22年1月31日に行いました。また、防災倉庫・防災資機材を整備し、各自治会でも自主防災組織が立ち上がりました。南郷地区では、9人の防災士が活躍しています。

みんなが参加、みんなで守り育てる地域へ



生活環境整備部会 部会長 真武 邦彦

平成21年度の生活環境整備 部会は、「地域の知恵と行動 による環境整備」を目標とし て掲げ、活動内容としまして

は、①南郷地区自主防災活動の推進 ②一斉清掃 及び釣川クリーン作戦の実施 ③ゴミ減量作戦の 展開 ④環境美化花いっぱい運動の推進一の4つ に取り組んでいます。

顧みますと、平成12年7月の当コミュニティ運営協議会発足当初の組織図(案)にも、「環境整備部会」として、「地区内一斉清掃事業」などの事業は挙げられておりますが、「自主防災活動の推進」はその後17年3月の福岡県西方沖地震などの教訓から身近で緊要な課題として浮かんできたようです。

時代や社会の変遷の中で、かつて「まちづくりかわら版」でうたわれた「守り育んでいく地区の魅力」発揮が課題であると思われます。

親子の絆、地域のかかわりが大切



青少年育成部会 部会長 高宮 和廣

現在の青少年を取り巻く環境を考えますと、健全な子どもを育てるためには親子関係、地域のかかわりが最も大切です。遊

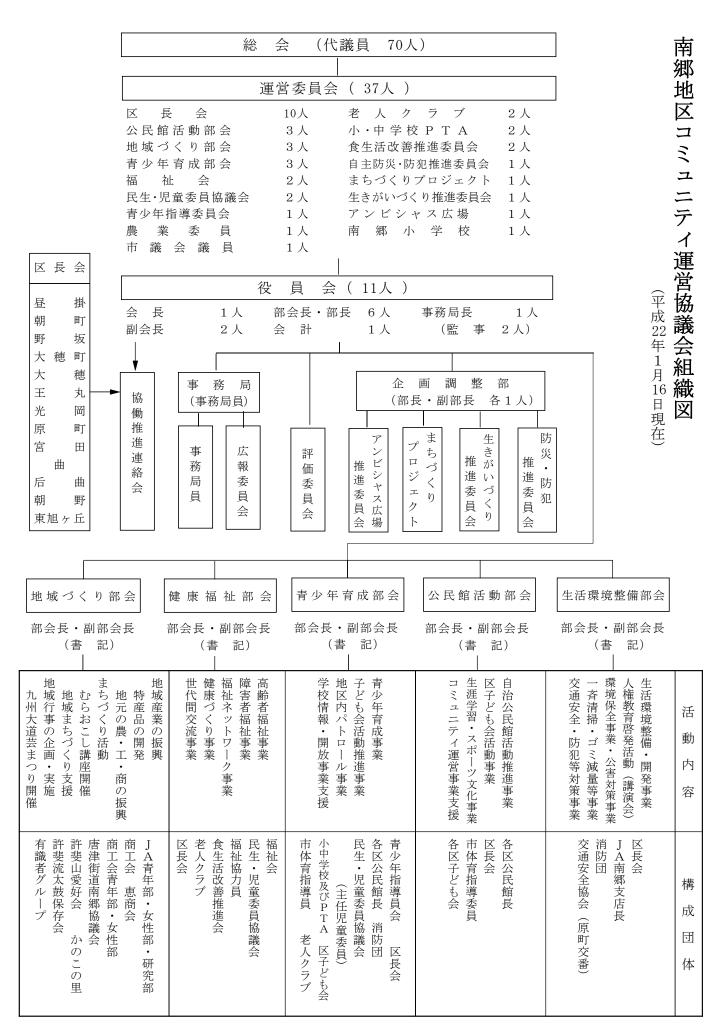
びを通じて、豊かな心を持つ子どもたちを育てた いと思います。

青少年育成部会では、スローガン「連携・協働・ 愛」を掲げ、目標を「親子で遊ぼう、豊かな心を 育てよう、愛するもののために」として活動して います。安心・安全面では、平成17年度よりいち 早く青色回転灯を5台の車に設置して地域パトロー ルを行っています。

年間行事としましては、部会地域パトロール(毎月1回)、南郷まつり(8月)、ニュースポーツ大会(10月)、食育活動「野外炊飯」(11月)、どんど焼き(1月)があります。青少年指導員による地域パトロールは毎月3回行っています。

了 第 1 1 1 2 2 3 3 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4
事務局長の呼称に統一
— 月 台
7]
宮日寸:登支寸が合弁)こ何邓寸こなる
記象三

		亚		亚					亚													亚					3	区	
		平 成 22		平 成 21					平 成 20													平 成 19						平 戊 [8	
j	2 月	1 月	9 月	8 月		9 月			4 月	9 月										6 月	4 月	3 月					,	$\stackrel{4}{\exists}$	8 月
SATE AND A TENANT SATE	郷地区コミュニティ発足10周年記念芸術地区コミュニティ発足10周年記念芸	南郎也又コミユニティ運営協議会シンドレマーケ制定南郷地区コミュニティ運営協議会発足10周年記念式典	郷地区の全区に自主防災組織設置完了	AEDを南郷会館ロビーに設置	が、南郷地区原町会場のみの開催に	間地区、南郷地区で開催していた九州大道芸まつり		子ども支援事業をアンごンヤス広場こ売合コミュニティ主催事業を統廃合して、ふれあい塾など			R	り「南の郷」を「もやい」に題字変更	1. 2. 4. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	南郎也区コミユニテイ軍営劦義会殳員会こ全国澗隆部	康教室開設	員会設置	推進員制度も廃止され、南郷地区コミュニティ運営協	市へルス推進員委嘱制度廃止に伴い、南郷地区ヘルス		を5台に増車し地区防犯パトロー	軍営劦議会こて委属市青少年指導員委嘱制度廃止で、南郷地区コミュニティー		会で「反連合会を無措		開始	コミュニティ運営協議会の公民館活動部	・市青少年育成協議会の解散	旨主管里皆則度スタート	南郷まちづくりプロジェクト発足
昭 和 46		昭 和 45	昭 和 44			昭 和 41	E オ	召 旬 39	[7	召 旬 38	昭 和 35			时 利 3	日 日 4	昭 和 31			 	昭 和 29		昭 和 24				昭 和 23			昭 和 22
8 月	1)	l2 8 月 月	8 月		10 月	4 月		3 	12 月		11 月		7 月	<u> </u>	1	7 月			,	4 月		5 月		8 月		4 月			4 月
万人を超える宗像町のベッドタウン化が進み、人口3	■ 1000 1000	国道3号泉宗象、季惟町バイパスが開甬宗像町が一般家庭に上水道の給水始める	福岡国際カントリークラブ竣工		住宅公団日の里団地(5000戸)の起工 部・本校を宗像に移転	福岡学芸大学を福岡教育大学に改称、本東海大学福岡校舎が田久に開校		叮国民建康呆倹直営診療所閉鎖	(6500戸) が起工	打立云杂丙鬲雅丙舎が京打こえ戈	国勢調査で宗像町の人口2万人突破	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	恵こ蜀流、自衛隊出動	寮所開所	丁国民生民民宜言令	光岡八幡宮の大樟が県天然記念物に指定			神郷村の一	吉武村・赤間町・河東村・南郷村・東郷	合し、福岡学芸大学開校	・車学校(福岡・小倉・久留米)を統	材 と た え	交 : (4.5) 宗像高校と宗像女子高校を統合し宗像高		宗像中学校が宗像高校、宗像高等女学校		中学交開交 中学交開交	+により国民学校が小学校に改称
		平 成 22	平 成 21		平 成 19		. <u>s</u>	平 戊 l7	平 成 16	平 成 1		平 成 13		平 戊 [2	平 成 11		平 成 10				平 成 9		平 成 8		平 成 7			平 戊 6	平 成 4
「宗像市史」	(参考文献	11 月	3 月		2 月	4 月	j	8 貝	2 月	8 月		4 月		$\frac{4}{\parallel}$	7 月		1 月			9 月	5 月		4 月		5 月		,	6 	4 月
	献 宗像市の「むなかたの年表」「むなかた二千年」	南郷小学校創立百周年記念式	南郷郵便局開局百周年を迎える		宮田区の住居表示変更原町公民館移転新築完成	中央中学校新校舎できる	九田県不戸ンガ田 21名 マンプ	東丁注玍所が東丁交番となる	JA南郷支店の新店舗完成	野坂の千灯明復活		日本赤十字国際看護大学がアスティに開校	インノラー こうごをして	ゲューベルアリーナが吉留こオープン	許斐山山頂に記帳所が完成		メイトム宗像が久原にオープン			唐津街道の原町と赤間で第1回「九州大の里」が近年に入った。	の里」が原町にオープン農家直販施設「とれとれブラザ・かのこ		朝町に「野ばら第二保育園」が開園	の生家を一般公開	中村研一画伯の生誕百年を記念し、原町	,		午斐山登山コこ「このみ公園」完成、市	朝町・昼掛が自由ヶ丘南校区に変更



歴代役員一覧(敬称略)

平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成 18 年度	平成17年度	平成16 年度	平成 15 年度	平成 14 年度	平成13 年度	平成 12 年度	年度役職
(野坂)	三井 (朝野) 功	三井 朝野)	三井 朝野)	中村 芳博	中村 芳博	中村 芳博	中村 芳博	永野 智治	永野 智治	会長
谷口 弘一	(大穂町)	盛永 高男	花田 常樹	植津 利幸	植津 利幸	田中義則	松本 信義	(東旭ヶ丘) 安田 昭子	(東旭ヶ丘)安田 昭子	副会長
福嶋登志子	福嶋登志子	水上紀代子	舟津 俊子	舟津 俊子	釜瀬 勝之	花田 常樹	_		1	副 会 長
真武 邦彦	真武 邦彦	(東旭ヶ丘)	(東旭ヶ丘)	(東旭ヶ丘)	和田 憲男	廣島 春代	廣島 春代	真武 猪熊	柴田 平	生活環境整備
花田 正興	岡田 祐一	梶谷 泰臣	山口 武男	藤村 啓治	花田 光稔	花田 光稔	中村堅一郎	中村堅一郎	釜瀬 勝之	公民館活動
中村(原町)敦	釜瀬 博志	釜瀬 博志	釜瀬 勝之	釜瀬 勝之	田中 一彦	田中 一彦	田中 一彦	井上 昭信	井上 昭信	地域づくり
松本 信義	松本 信義	松本 信義	松本 信義	三井 功	三井 功	三井 (朝野)	三井 功	高宮 正利	高宮 正利	健康福祉
高宮 和廣	花田 光稔	深田 國彦	井口 靖敏	花田 常樹	片山 説三	塩川 雄二	深田 國彦	深田 國彦	深田 國彦	青少年育成
中村千枝子	中村千枝子	片山 律子	楠本 ミキ	楠本 ミキ	(東旭ヶ丘)和	植津 利幸	(東旭ヶ丘)	有吉 佳湊	I	会計
三井 (朝野)	(東旭ヶ丘)	中村 和行	I				Ţ:	I	I	企画調長整
塩川(原町)	塩川 雄二	塩川 雄二	塩川 雄二	塩川 雄二	塩川 雄二	谷口 敏昭	谷口 敏昭	谷口 敏昭	谷口 敏昭	事 務 局 長



許斐山から四塚を望む(写真は光岡の故 永嶋一實さん提供)

編集後記

南郷地区コミュニティ運営協議会発足10周年記 念事業の一環として、記念誌が発刊出来ますこと は、私の大きな喜びです。

大堂編集リーダーをはじめ南郷地区在住の編集 委員11人で12回の編集会議を重ねました。

また、歴代の会長・事務局長との座談会では、 有意義な意見を聞く事ができました。

この10周年を機にリフレッシュし、さらなる南郷まちづくりに取り組んで参る所存です。 (三井)

記念誌編集委員

 三井
 功
 (朝野)
 大堂
 眞圓 (原町)

 小野仁平次 (東旭ヶ丘)
 蓮本
 香扇 (朝野)

 安田
 昭子 (東旭ヶ丘)
 藤内八重子 (朝町)

 田中菜穂子 (宮田)
 副田
 明美 (光岡)

 守光
 愛
 (野坂)

中村富美子・水上みつ子 (事務局)

南郷地区コミュニティ運営協議会 発足10周年記念誌 **共にあゆんだ10年**

発行日 平成22年2月15日発行

発 行 南郷地区コミュニティ運営協議会会長 岡田祐一 〒811-3423 福岡県宗像市野坂2119-5 電話 (0940) 36-3465

印 刷 総合情報企画 萌 〒811-4146 福岡県宗像市赤間5丁目1-2 電話 (0940) 32-5662 コミュニティに期待することは何ですか?

すべての人たちのコミュニケーションの場に ~現代の井戸端会議~

- ・世代を超えた交流の場
- ・学習の場(社会面でも)
- ・放課後の遊び場
- ・伝承の場(昔話・昔遊び)
- ・子育ての知恵交換の場
- •先輩の体験談の宝庫
- •□こみ情報やお古の交換の場



南郷Sweet Home

「ただいま」って言ったら、「おかえり」って言ってほしい。 小さい子どもから大先輩になってまで、みんながみんな安心して 集まって話をして笑って過ごせる。そんな場所であってほしい。 ここに来たらなんだか楽しい。そう思えたら、故郷の南郷をいつ までも誇れる。私のふるさとはここ。

そう言って胸を張れるだろう。

「南の郷にはなぁ、大きゅうてあったかか人の集まる、よかコミセンがあるんばい。ここに集まるとなぁ、みな口あけて笑い転げておるんや。人びとはなぁ、いつまでもそれを語り続けているんやと」

そう、それが、南郷Sweet Home

文 田中菜穂子(宮田)・絵 守光 愛(野坂)